

防府市協働事業提案制度 見直しについて

1.見直しについて

平成29年から始まった「防府市協働事業提案制度」は、制度が始まって8年経過し、途中、コロナ禍の影響もありましたが、実施件数が年々減少しています。「令和5年度防府市参画及び協働の推進に関する意見書」では、協働事業提案制度の改善について、タイムリーな事業ができないため、事業スケジュールの見直しを行うよう意見が出されました。

それを受けまして、スケジュールの見直し案を2件考えました。

2.改正内容

(案1) 提案年度事業実施型

- メリット

採択されればすぐに実行できる。
提案した年度で事業が終了する。
- デメリット

実際の活動実施期間が5か月間しかない
採択された後に、事業実施に向けての事業担当課との詳細な打合せ期間が短い
予算以上の応募があった場合は、推進委員会による選定が必要

(案2) スケジュール改正

- メリット

提案募集の締め切りを半年遅らせることで、応募までに事業内容をじっくり練ることができる。
採択されれば翌年度にすぐに実行できる。
活動実施期間が1年間ある。
- デメリット

採択された後に、事業担当課との詳細な打合せ期間が短い
予算以上の応募があった場合は、推進委員会による選定が必要

●スケジュール

														翌々年											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
現行	制度説明会	事業担当課と協議	提案募集締切	事業担当課と協議		選考 プレゼンテーション	協働事業候補の選定		事業担当課と協議			事業化の決定 市議会予算議決	協定書の締結						事業の実施					事業の終了	事業報告会
(案1) 提案年度 事業実施型	制度説明会	事業担当課と協議	提案募集締切	事業担当課と協議		選考 プレゼンテーション	協働事業候補の選定	協定書の締結		事業の実施		事業の終了	事業報告会												
(案2) スケジュール 改正							制度説明会	事業担当課と協議		提案募集締切	選考 プレゼンテーション	協働事業候補の選定	協定書の締結						事業の実施					事業の終了	事業報告会